

## お知らせ

学校名	岡山県立矢掛高等学校
担当者	主幹教諭 <small>よしおか ゆうじ</small> 吉岡 雄志 地域協働活動 CN <small>おくむら みえ</small> 奥村 美恵
電話番号	0866-82-0045

## 西日本豪雨災害の教訓を伝承しよう 防災教室

岡山県立矢掛高等学校は、学区内に平成30年7月豪雨で大きな被害を受けた倉敷市真備町を有し、矢掛町中川地区も大きな被害を受けました。

本校では平成30年から毎年夏に、水害の記憶の伝承と防災意識の向上を目的に、「防災教室」を開催しております。今年度は、災害当時に矢掛高校に勤務し、被害生徒への支援体制確立の中心的な役割を担った高木潤氏（岡山県立倉敷中央高校教諭）を講師に招き、防災教室を開催いたします。

平成30年7月豪雨の教訓伝承に向けた取り組みを広く周知したいので、ぜひ取材にお越しください。

- 日時：令和5年7月24日（月）9時35分～11時00分
- 参加者：本校1年生 計92名
- 講師：岡山県立倉敷中央高等学校 地歴公民科教諭 高木 潤
- 内容：(1)平成30年7月豪雨時の矢掛高校の様子  
(2)防災とボランティアの取り組み  
(3)持続可能性について



過去に行われた防災教室の様子